県内IT企業による出前講座を受けました

情報技術科は、本年度から島根県商工労働部産業振興課主催の地域IT人材育成事業に参画しています。将来の県内IT産業を担う人材を育成するため、県内の教育機関と地元IT企業が連携し、実践的なITスキル習得のための授業を実施するというものです。

今年度は、6月の全学年向け出前講座(県内IT企業3社によるリモート講義)と11月の2年生向け出張授業の二つの事業が予定されています。

このたび、6月10日から22日に渡って下記のような3社による出前講座が実施されたので紹介します。

6月10日(金)株式会社 パソナテック

6月15日(水)株式会社 日本ハイソフト

6月22日(水)株式会社 アイル

3日間とも、1年、2年、3年を同時にリモート会議でつないで実施しました。各社、現役のシステムエンジニアの方や人事の方から、

- ①会社の概要
- ②担当の業務
- ③現在に至るまでの経緯
- ④システムエンジニアのやりがいや苦労
- ⑤システムエンジニアに求められる資質

について分かりやすく説明していただき、生徒からの質問にお 答えいただきました。

以下は生徒の感想の抜粋です。とても有意義な講義になった ことが分かります。

- ・現役のシステムエンジニアの方からお話しを聞くことができてとても参考になりました。
- ・地域貢献や社会の課題解決などにも取り組んでおられ、I T企業に対するイメージが変わりました。
- ・ I Tパスポートの合格など、システムエンジニアを目指してこれから頑張ろうという気持ちになりました。
- ・同じシステムエンジニアでも会社によって仕事が違うことが分かりました。また、複数の会 社で連携して仕事をすることが分かりました。
- ・
 十内の様子などをシステムエンジニアの方から直接聞くことができて良かったです。
- ・本質を見る力が必要、という言葉が心に残りました。
- ・お客さんの期待に応えられたときなど、やりがいのある仕事だと思いました。
- ・分からないことは積極的に聞くことや大人になっても勉強を続けていく必要があると思いました。
- ・人間として基本的なこと(挨拶、礼儀、約束を守る、コミュニケーションなど)の大切さを 改めて実感しました。





